

News Release

2025年1月21日

三菱HCキャピタル株式会社

AGC株式会社

株式会社ジェイアール東日本企画

三菱HCキャピタル、AGC、ジェイアール東日本企画が デジタルサイネージ広告に関する新規事業の開発に向けて実証実験を開始 —新丸ビルでオフィス内サイネージ広告の効果を検証—

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、三菱HCキャピタル)、AGC株式会社(代表取締役 社長執行役員 CEO:平井 良典/以下、AGC)、株式会社ジェイアール東日本企画(代表取締役社長:赤石 良治/以下、jeki)の3社は、オフィスビルでのデジタルサイネージ広告に関する新規事業の開発に向けて、本日より広告効果を検証する実証実験(以下、本実証)を開始しました。

■本実証の概要

場所:新丸ビル 26階・30階(三菱HCキャピタルおよびAGC入居フロア)

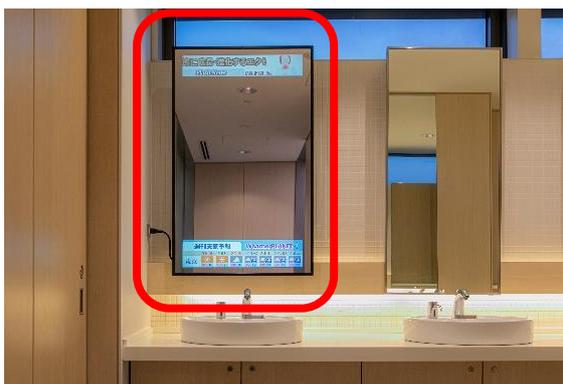
期間:第一期 2025年1月21日~2月28日、第二期 2025年5月1日~6月30日(予定)

各社の役割:

【三菱HCキャピタル】本実証のマネジメント、従業員へのアンケート調査による効果測定

【AGC】「ミラリア®*1」の手配・保守、従業員へのアンケート調査による効果測定

【jeki】配信機器設置、放映オペレーション、広告主営業、調査設計、広告主の投稿ニーズ検証



©AGC Inc.

「ミラリア®」の設置イメージ

本実証は、新丸ビルに就業する三菱HCキャピタルおよびAGCの従業員を対象に、二段階に分けて実施する予定です。本日から開始した第一期では、両社が入居する各フロアの化粧室に、AGCが販売するディスプレイ一体型ミラー「ミラリア®」を設置します。この「ミラリア®」に、jekiが構築した配信システムで、広告や天気・ニュース情報を表示します。第一期終了後に、三菱HCキャピタルおよびAGCは、従業員への効果測定を実施し、その結果をもとに3社でサービス提供にお

ける課題の抽出を行う予定です。なお、表示する広告は、株式会社カネボウ化粧品(ブランド:リサーチ)の協力のもと配信するものです。

第二期では、各フロアの化粧室に加えて、オフィスエリア専有部内の他のデジタルサイネージ媒体と連動させ、オフィスビル内での就業者と広告との接点増加による広告主の出稿ニーズを検証する予定です。

今後、本実証の結果にもとづき、事業性の検証を進め、2025年度中のオフィス内デジタルサイネージ広告に関するサービス提供の開始をめざします。また、各社が持つリソースを組み合わせ、丸の内エリアのオフィスビル、商業施設、公共交通機関内に点在するさまざまな広告を連動させることで、より高効率なデジタルサイネージ広告サービスの開発も推進します。新しいサービスの提供を通じて、広告主のニーズに応えるとともに、施設の利用者やビルオーナーにも訴求力のある情報発信を図ります。

なお、今回の協業は、大企業の新規事業創出支援や大企業とスタートアップ、産・官・学・街との連携で事業創出をめざすオープンイノベーションプラットフォーム「Tokyo Marunouchi Innovation Platform (TMIP) *2」における、各社の交流がきっかけとなったものです。

*1 ミラリア®の詳細については下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.asahiglassplaza.net/products/mirroria/>

*2 一般社団法人TMIPが運営する組織で、丸の内エリア(大手町・丸の内・有楽町)のイノベーション・エコシステム形成に向けて、大企業とスタートアップ、産・官・学・街との連携で事業創出をめざすオープンイノベーションプラットフォーム。会員、パートナーを含めると 300団体を超える組織。

<https://www.tmip.jp/ja/>

ご参考 2024年8月5日付ニュースリリース

「三菱HCキャピタルと AGC がデジタルサイネージ広告に関する協業を開始」

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/investors/library/pressrelease/pdf/2024080501.pdf>

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、“未踏の未来へ、ともに挑むイノベーター”を「10年後のありたい姿」に掲げ、その実現に向けて、祖業のリースはもとより、有形無形のアセットの潜在価値を最大限に活用したサービスや事業経営などに取り組んでいます。「カスタマーソリューション」「海外地域」「環境エネルギー」「航空」「ロジスティクス」「不動産」「モビリティ」の7つのセグメントのもと、連結総資産は約11兆円、連結従業員は約8,400人を擁し、世界20カ国以上で事業を展開しています(2024年3月末時点)。

わたしたちは、絶えず変化する社会や事業環境の変化を先取りし、お客さま・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■AGCについて

AGCはグローバルトップシエア製品を数多く有する総合素材メーカーです。

1907年に創立、祖業である板ガラス生産から始まり、時代の変化に合わせて、世の中で必要とされる素材・ソリューションを提供してきました。現在ではグループで30を超える国と地域

において、ガラス、電子、化学、ライフサイエンス、セラミックスなど幅広い分野で事業を展開しています。

詳しくは、AGC のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.agc.com/index.html>

ディスプレイ一体型ミラー「ミラリア®」製品サイトは[こちら](#)

■ジェイアール東日本企画について

JR 東日本グループのハウスエージェンシーと JR 東日本グループの交通広告を管理運営する媒体社からスタートし、その後、総合広告会社としても一般企業のビジネス課題に向き合った事業支援や広告のプランニング、地方創生事業等を基本とした官公庁等などのサポート業務、さらにはコンテンツビジネス等幅広い業務に着手し、ユニークな取り組みで独自の成長を続けてきました。

デジタルサイネージにおいては、そのエキスパートとして鉄道の領域を飛び出し、幅広いメディア運営企業と提携したセールス基盤の構築や、設計・調達・設置、システムやオペレーションのサポートなどにも着手し、その業務領域を拡大しています。

詳しくは、ジェイアール東日本企画のウェブサイトをご覧ください。

<https://www.jeki.co.jp/>

以上